



鉄筋自動曲装置 (ダブルベンダー)

TWB-40SNII

D16-D38



▼製品動画はこちら



長尺物加工もオペレータ1名で作業可能。

曲げ形状例



リフトの上昇で材料供給と曲げ加工後の製品取出を同時に行えます。

鉄筋自動曲装置



鉄筋自動曲装置



角度設定ダイヤル

■装置及び加工仕様

仕様		TWB-40SNII (10.5m)							
必要プレーカ容量		60A							
支点軸芯間最小寸法		1,400mm							
支点軸芯間最大寸法		10,500mm							
加工可能曲げ角度		15~180°(大R加工時は15~90°)							
曲げ加工機回転数		低速 5.2 / 6.2 rpm(50/60Hz) 高速 7.6 / 9.2 rpm(50/60Hz)							
総モータ容量		10.4kW(エアコンプレッサ2.2kW含む)							
装置寸法(L×W×H)		13,650×3,560×1,650mm							
装置総重量		約5,800kg							
同時曲げ加工 最多本数	鉄筋径	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38
	支点ローラ径	φ64	φ74	φ86	φ97	φ113	φ125	φ137	φ148
	本数(SD390)	3本	3本	2本	2本	2本*	1本*	1本*	1本*
	本数(SD490)	3本	3本	2本	2本*	1本*	1本*	—	—
※大R支点ローラ径		φ250・φ300・φ400 / φ500・φ600 / φ700・φ800(受注生産品)							

SD-60 大R支点ローラオプション対応 ※曲げ加工機を低速回転にて加工